

地震の規模を知りましょう

『砺波市地震防災マップ』では、砺波市周辺の活断層や砺波市の直下において、想定される地震（阪神・淡路大震災や能登半島地震クラス）が発生したと仮定し、地表における震度を推計しました。

その結果、砺波市では、最大で震度6弱～6強クラスの地震が発生する可能性がある結果となりました。この震度6弱～6強という地震が発生した場合、どのような状況になるか、下の図で確認しておきましょう。

なお、2010年5月に地震調査研究推進本部（国の特別機関で本部長は文部科学大臣）が発表した今後30年以内に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率は、砺波市周辺では最大で約6%程度とされています。

砺波市で想定される震度 ●●●▶ 6弱～6強

<p>0</p>  <p>【震度0】 人は揺れを感じない。</p>	<p>1</p>  <p>【震度1】 屋内で静かにしている人の中には、揺れをわずかに感じる人がいる。</p>	<p>2</p>  <p>【震度2】 屋内で静かにしている人の大半が、揺れを感じる。</p>	<p>3</p>  <p>【震度3】 屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。</p>
<p>4</p>  <p>【震度4】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ほとんどの人が驚く。 ● 電灯などのつり下げ物は大きく揺れる。 ● 座りの悪い置物が、倒れることがある。 	<p>6弱</p>  <p>【震度6弱】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 立っていることが困難になる。 ● 固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。 ● 壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。 ● 耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="758 1064 922 1249">  <p>耐震性が高い</p> </div> <div data-bbox="986 1064 1161 1249">  <p>耐震性が低い</p> </div> </div>		
<p>5弱</p>  <p>【震度5弱】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。 ● 棚にある食器類や本が落ちることがある。 ● 固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。 	<p>6強</p>  <p>【震度6強】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● はわないと動くことができない。飛ばされることもある。 ● 固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。 ● 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが多くなる。 ● 大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="758 1554 922 1742">  <p>耐震性が高い</p> </div> <div data-bbox="986 1554 1161 1742">  <p>耐震性が低い</p> </div> </div>		
<p>5強</p>  <p>【震度5強】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 物につかまらなないと歩くことが難しい。 ● 棚にある食器類や本で落ちるものが多くなる。 ● 固定していない家具が倒れることがある。 ● 補強されていないブロック塀が崩れることがある。 	<p>7</p>  <p>【震度7】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。 ● 耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある。 ● 耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では、倒れるものが多くなる。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="758 2069 922 2107">  <p>耐震性が高い</p> </div> <div data-bbox="986 2069 1161 2107">  <p>耐震性が低い</p> </div> </div>		